

12 月 8 日 : 押し目買いで反発

木曜日のベトナム株は上昇、2 営業日連続の下落の後、押し目買いが入った。

ホーチミン取引所の VN 指数は 9.51 ポイント (0.91%) 上昇し 1,050.53 ポイントで取引を終えた。

幅広い銘柄が上昇した。257 銘柄が上昇したのに対して 86 銘柄が下落した。

流動性も改善。売買代金は 10% ほど増加し 15.45 兆ドンであった。出来高は 9.1 億株だった。

大型株の直近の下落から、投資家が押し目買いに動いたことが反発の主な理由となった。VN30 指数は 15.15 ポイント (1.45%) 高の 1,062.73 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数では、20 銘柄が上昇、3 銘柄はストップ高となった。9 銘柄は下落した。

テクコムバンク (TCB) が 7% 高となり相場を最も牽引した。その他、VP バンク (VPB)、ホアファットグループ (HPG)、MB バンク (MBB)、ベトナムラバーグループ (GVR) などが大きく上昇した。

証券株からは SSI 証券 (SSI)、不動産からはベカメックス (BCM)、小売からはモバイルワールド (MWG) といった銘柄が上昇し投資家心理を明るくさせた。

一方、反発局面では売りも見られる。ベトコムバンク (VCB) は 1.9% 安、ビナミルク (VNM)、マサングループ (MSN)、ビンググループ (VIC)、ビンコムリテール (VRE) などが下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 5.44 ポイント (2.59%) 高の 215.37 ポイントで取引を終えた。

外国人投資家は依然として買い越しを続けている。ホーチミン取引所では 5,774 億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。